



新着図書案内

松阪商業高校図書館 2018.夏休み直前号



1学期に借りた本は
いったん返却または、延長手続きを!

夏休み特別貸出 スタート!

7/6(金)~8/17(金)に借りた本

→返却日 9/3(月)まで

冊数制限なし!何冊でも読めるだけ

♪♪ [夏休み図書館カレンダー]は、「図書館通信 2018 夏休み直前号」を見てね。



新着図書から

☆弱さをさらけ出す勇氣、松岡修造著、講談社、2018(159)

「弱さがあるから、僕たちは強くなれる」アスリートから受け取ったメッセージを紹介しながら修造流心のエクササイズを語ります。

☆会社の仕事 1~5、松井大助著、ペリかん社、2011~2013(366.2)

会社の中のいろいろな職種について紹介した本。1. 売る 2. つくる 3. 考える 4. 支える 5. そろえる...と大きく5つの分野に分けて、紹介しています。

☆真上から見た狭くて素敵な部屋カタログ、goodroom/大山顕著、宝島社、2018(527)

真上から部屋全体を見た写真を掲載した本。素敵な部屋から、部屋づくりのコツが見つかりそう。

☆志麻さんのプレミアムな作りおき、志麻著、ダイヤモンド社、2017(596)

「予約が取れない伝説の家政婦」さんが教えてくれる究極のレシピ。フランス家庭料理がこんなに簡単!?

☆箱のパッケージデザイン 最新ベスト 125、ジョセフ・M・ガロフェ著、2017(675.1)

著者が率いるチームが制作したパッケージデザインの作品集。(展開図あり)

☆勝利のルーティーン、西野朗著、幻冬舎、2014(783.47)

2018 FIFA ワールドカップ ロシア大会で、チームをベスト 16 に導いた西野朗監督の本。監督が考える<監督に必要な要素><勝つ采配とチームマネジメント>など。

文学

☆絵物語古事記、富安陽子文/山村浩二絵、偕成社、2017(913.2 コ)

1300年以上も前に書かれた書物『古事記』。その神話の部分を絵物語として一冊にまとめた本です。どう読み解くのか専門家の間で意見のわかれる『古事記』ですが、今の私たちにわかりやすく読むことができるように、すべてのページに絵が描かれている力作です。

☆江ノ島西浦写真館、三上延著、光文社、2018(913.6 ミ)

『ビブリア古書堂の事件手帖』著者による小説の文庫化。今回の舞台も湘南地区で、百年続く写真館に関わる登場人物たちの過ちを、写真館館主の孫娘・桂木繭が謎解きしていきます。謎解きが心の再生につながる不思議なおはなし。今は亡き写真館館主、西浦富士子はとても素敵な女性です。

☆とくにあえずウミガメのスーツを仕込もう。、宮下奈都著、扶桑社、2018 (914.6 ミ)

食べものを切り口にしたエッセイ集。食べることの記憶は、一度にその時の自分や一緒にいた人、感じたことなどを思い出して...数ページのエッセイが集められたものですが、それぞれにドラマがあり、おいしいものにとっこりする、気持ちが和らぐ一冊です。

映画の原作本、入っています! (映画・ドラマの原作本コーナー)

『未来のミライ』細田守著、KADOKAWA、2018(913.6 ホ)

『虹色デイズ』水野美波原作、集英社、2018(913.6 ミ)



特集コーナーその1 <夏に食べたい!クールスイーツの本>

特集コーナーその2 この夏、読んでみませんか?

<高校生に読んでほしい50冊~新潮文庫冊子より>

紹介された作品全部読めます。

特集コーナーその3 <校内ビブリアバトルで紹介された本>

図書委員が集まり紹介してくれた本。貸出もできます!